

松浜コミュニティだより

第45号

2023.11.6

発行/松浜地区コミュニティ協議会 総務部会
<https://matsuhamacc.jimdofree.com/>



教育文化部会フェイスブック
<https://www.facebook.com/matsucom.ec>



いあいさつ



松浜地区コミュニティ協議会
 会長
 村山 和夫

令和5年度の総会において、神田会長の後任として会長になりました村山と申します。この松浜で生れ育ち、気付けばもう70歳を越える歳になり、残りの人生を少しでもこの地域のためになろうと、この職を受けた次第です。

コミ協も発足して十年以上が過ぎ、各部がいろいろな活動を地域のために行っていました。住民の皆様にはまだよく理解して頂けていない現実があると実感しています。この地域には昔から自治振興会があり、住民のために活動してきた中でコミ協という組織が誕生して、地域が抱える様々な問題に各部が知恵を出しながら住みやすい地域を目指して活動していることを理解して頂けたらと思います。

時代の変化の中で、地域の課題も次から次へと増えて生きにくい状況になる中で、少しでもこの地域が良くなるように会員の皆さんや、自治振興会などと協力しながら活動をしていきたいと考えています。そのためにも住民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

松浜地区コミュニティ活動について



松浜地区コミュニティ協議会
 副会長
 島 昌広

活動方針とのこと、コロナ禍の体制からコロナ禍以前の体制に戻して、そこから何をしていくのかと言うことだろう。とは言ってもコミ協自体地域の雑用係的なもので、大したこともできない

地域づくりに努力



松浜地区コミュニティ協議会
 副会長
 皆川 英良

このたび、松浜地区コミュニティ協議会副会長に任命されました皆川です。

松浜地区のよりよい地域づくりに向けて、松浜自治振興会や北新潟商工振興会などを始めとした地元各団体との連携を深め、微力ではありますが力を尽くしたいと思っておりますので、会員の皆様からのご協力いただきますようどうぞよろしくお願いいたします。

し、地域からも大して期待もされていないと感じる。存在自体知らない人も多いと思う。コミ協の構

想としては、本来地域の方々からの要望に対して動き、問題を解決することだが、確かにそれが実現できたなら、やり甲斐も感じられ、活動も盛り上がりを見せると思う。しかしそうは成っていない。だから今できるのは、少しでも住みやすく、少しでもきれいに、少しでも楽しく、少しでも安全に、少しでも便利に等々、自分

よろしくお願い致します



松浜地区コミュニティ協議会
 副会長
 寺山 知子

今年度より副会長を仰せつかり、身の引き締まる思いです。

松浜地区コミュニティ協議会には創設時より在籍し、総務部会・地元学部会・産業経済部会と3つの部会に携わりました。その間「こらば家」の活用や「こらっせ松浜市」など、地域の活性化を目指し、皆で力を合わせて活動してきましたが、コミュニティ協議会自体は、残念ながら認知度が高くないようです。ですが、最近の自然災害の多さ・福祉の不安など、今まで

達で考えて実行して伝えていきたい。

今と言うかずとですが、コミ協の課題は、住民からの情報収集と住民への情報発信です。そこで今考えているのはLINE公式アカウントの取得です。新潟市のLINE公式アカウントが結構便利なので真似して活用できたら、収集はともかく発信においては劇的に変わると思います。活動方針では無く活動目標かな？ですがご協力お願いします。

上に地域全体の繋がりがますます必要な時代だと感じています。今後は、協議会を通して、松浜地区全体の活性化・各自治会との連携などを模索しながら、協議会委員全員で考えて進んでいきたいと思えます。地域の皆さんからのご意見など頂きながら、ご協力を宜しくお願い致します。



産業経済部会

部長 井嶋 敏弘

7月17日と10月7日に松浜市場組合、北新潟商工振興会と協力して「こらっせ松浜市」を開催しました。例年通りたくさんの方で賑わいました。

年2回のイベントからもう一步進めて、普段の市の日でもかつての賑わいが復活する方策を考えてゆきたいと思っています。



環境部会

部長 村山 藤雄

令和5年度の事業

6月18日(日) 新井郷川左岸草刈り清掃作業を、ひばり自治会・常磐自治会・みどり自治会・本村二区自治会のご協力を得て終えることができました。

7月17日(祝 海の日)に松浜全町内のご協力で海岸清掃作業を終えることができました。

10月18日(水)アキグミ植栽を松浜小学校4年生の協力と松浜全町内の協



力で植え終わることができました。

10月29日(日)新井郷川左岸草刈り清掃作業を行いました。

地元学部会

部長 森 勇人

地元学部会では、今年度も松浜地区の貴重な自然環境の一つである「ひょうたん池」の保護活動と、地元文化の発掘と記録活動に力を入れています。感染対策ということで、この3年間は大勢が集まるイベントは自粛してきましたが、今年は注意を払いながら小規模ではありますが、池周辺の観察



会を實行することができました。6月には小学生が池観察会を、8月には家族向けにボートを使った水上観察会を開催しました。また今後3年間かけて、池の展望スペースに、観察と休息用の「あずま屋」建設の準備も進めています。来年度は地元文化の発掘と記録活動として、松浜地区に古くから伝承されてきた芸能について調査と記録を開始する予定です。



各部会の活動より



福祉部会

部長 近藤 邦子

ふれあいの町づくりをめざして

コロナもようやく下火になって、本来の活動ができる環境になりました。福祉部は昨年1回しか開催できなかった市場のお茶出しが、天候にも恵まれ5回も実施できました。最後の日は大荒れの中、雨宿りも兼ねてたくさんの方々が集まって大盛況でした。

さて「かわらばん」でも紹介されましたが「支え合いしくみづくり」と協力しながら、松浜町内全世帯に



アンケート調査を実施することになりました。子供から高齢者まで誰でも安心して暮らせる町づくりを為の調査です。回覧板で自治会の方々に面倒をおかけしましたが、来年集計ができた時点で皆さんに報告させていただきます。

調査結果をふまえて、各機関と連携を図りながら住み良い町づくりを目指していきたいと考えています。全戸調査は初めての経験で、ご迷惑をおかけしたことをお詫言います。

教育文化部会

副部長 竹内 高志

教育文化部副部長の竹内です。今年度、教育文化部としては小・中学校での夏休み明けの朝のあいさつ運動をはじめ、小学校PTAの皆さんと文化祭でのバレー体験や中学校でのゲストティーチャーなど、様々な活動に参加させていただいております。教育文化部は特に子供たちとの関わりが多く、自分も保護者の一人として、そして松浜地区の住民の一人として何かお手伝いをしたいと思いき活動しております。協力

していただいている地域の方々の子どもたちの未来を想うキラキラとした眼、そして教職員を含むPTAの皆さんの熱い想いを間近で感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も小・中学校と関わりを深めながら様々な楽しい活動を考えております。

地域の皆さま、特に子育て世代の方々、子どもたち、教職員の皆さま！ご参加とアイデアをいつでも募集しておりますので、協力の程よろしくお願いたします。

安心・安全部会

部長 神蔵 一男

前期活動報告

今年度最初の大事な仕事は、防犯カメラ3台のメンテナンスでした。3台とも正常に作動していませんでした。日付が違っているなどの不具合がありました。録画データが正確でなければ防犯になりませんので、業者の方にチェックしていただき、今後も定期的にメンテナンスを実施するよ

う依頼いたしました。今回のチェックは無料でした。

見守り隊の活動は4月の新1年生の下校指導から始まり、各学年の校外授業の交通指導、運動会、駐車違反の取締り及び交通誘導、縦割り遠足の誘導など、青色パトロールは毎週曜日を変えての校区見守り、5台の車に2名ずつ同乗して活動しています。

毎年同じような活動をしています。メンバーが高齢化してきているのが現状です。ぜひ若い人の参加を期待しています。

隊員募集!!

☎090-2028-6870 神蔵



